

名前： _____

学籍番号： _____

③

Linux 上でコマンドを用いてハードディスク（SSD）の残り容量を知るには _____ と入力する。これにより、Size すなわち _____ Used すなわち _____ Avail すなわち _____ Use% すなわち _____ のそれぞれが表示される。

Linux を使うときに、キーボードから打ち込んだ文字が逐次表示され、コマンドを Enter で実行するとその結果の文字列が表示される画面、のことを _____ と呼び、漢字 2 文字で _____ と呼ぶ。現在使われている端末アプリの多くは、_____ と呼ばれる横 80 縦 24 文字を表示できるハードウェアの機能を模倣している。このように何かを模倣したソフトウェア環境は _____ と呼ばれる。

% echo SHELL  と入力すると、画面上に _____ と表示される。

% echo \$SHELL  と入力すると、画面上に _____ と表示される。

上記の \$SHELL で記述されるものを _____ 変数あるいは _____ 変数と呼ぶ
上記の変数の例で SHELL 以外のものをいくつかあげよ

登録されている上記の変数を列挙するためには _____ コマンドを入力する
カーネルの外側にあって、人間のコマンド入力と画面出力を支援するソフトウェア部分を、
_____ と呼ぶ。これは漢字一文字では _____ に相当する。
上記ソフトウェアのうち、代表的なものを 5 つ列挙せよ

上記ソフトウェアによる入力支援の一つとして、例えば ec で始まるコマンドは echo しかないので、% ec まで打って _____ キーを押せば、コマンド名後半の ho は自動的に補完される。また ca で始まるコマンドは複数あるので、% ca まで打って _____ キーを 2 回押せば、ca で始まるコマンドの候補が列挙されるのでさらに数文字入力することで選択肢を選ぶことができる。この入力支援機能はアークギュメントにも適用できる。

% cat /etc/pas まで入力して _____ キーを押せば、/etc の下で pas で始まる唯一のファイル % cat /etc/passwd まで補完される

上記 cat コマンドは _____ を意味する _____ という英単語の一部である
ルートの下の/etc ディレクトリには様々なプログラムの挙動を制御する _____ ファイルが入っている。これらのファイルの多くは、_____ というサフィックス（接尾辞）がついている

入力支援に関するもう一つの機能として、入力したコマンドラインの履歴が保存されている。今までに入力したコマンドの履歴は _____ コマンドを入力することで列挙される。直近の 5 件のみを表示したい場合は _____ のようにする。

プロンプトが出ている状態で、_____ キーを押せば一つ前に入力したコマンドが表示される。何度か繰り返して遡りすぎた場合 _____ キーを押せば直近のコ

マンドの方へ逆向きに戻ってくる。

上記により履歴を遡って表示されたコマンドラインはそのままリターンキーを押してもう一度実行することもできるし、カーソルを移動して編集し、修正したコマンドラインを実行することもできる。このカーソル移動は、矢印のついたカーソルキーによっても行えるが、コントロール (ctrl) キーを用いて行うこともできる。カーソルを一つ左に動かすには、ctrl+__とし、一つ右に動かすには ctrl+__とする。さらにバックスペースキーと同様の挙動として、カーソルの左の文字を一つ消去するには ctrl+_____とし、デリートキーを押すのと同様の動作としてカーソル直下の文字を一つ消去するには ctrl+_____とする。コマンドラインが乱れて、そのままリターンキーで入力したくない状態になってしまった時には、ctrl+ _____とすれば、コマンドラインを実行せずに終了することができる。

コマンド履歴を利用するもう一つの方法として、エクスクラメーションマークによるものがある。一つ前のコマンドを実行するには _____とした後にリターンキーをうつ。ec ではじまる直近のコマンドを実行するには _____とした後にリターンキーをうつ。履歴を表示するコマンドのリストの左側に 12 と記されたコマンドを実行するには _____とした後にリターンキーをうつ。

コマンドの挙動を変えるアーギュメントであるオプションには、ハイフン 1 つの右にアルファベット 1 文字をつける _____オプションと、ハイフン 2 つの右に 1 文字以上の _____を記述する _____オプションがある。前者のアルファベットは複数を組み合わせる挙動の変化も組み合わせることができる。例えば ls コマンドの l オプションと a オプションを組み合わせるには ls _____の様にコマンドラインを記述する。後者の例として、ls コマンドの出力を逆順で表示するには ls _____の様にする。

ls コマンドのオプションとして、-F をつけると、表示されるものの種類によって右側に記号が表示される。_____がつくのはディレクトリ、_____がつくのは実行可能ファイル、_____がつくのはシンボリックリンクである。

コマンドの使い方について調べたい時、二つの方法がある。まず、それぞれのプログラムに、ロングオプションとして _____を付加して実行する方法である。もう一つは、コマンド _____のアーギュメントとして、調べたいコマンド名を付加する方法である。

上記の后者は、後で説明する less というコマンドの機能を利用して、非常に長いテキスト情報を画面に表示する。less ではまず先頭から 1 画面分の情報が表示されて止まる。ここでキーを打てば次の 1 画面が表示され、同じキーを打つごとに順次次のページが表示される。何ページか下に行ったところで、_____キーを打てば 1 画面ずつ上に戻ることもできる。less による画面の表示を終了するには _____キーを入力する。